

令和7年度 二軍戦規約・注意事項・実施要項

(1) 二軍戦における趣旨

- ① 試合経験の少ない選手の技術向上を図る。
- ② 多くの選手に団体戦の経験をしてもらう。

(2) 組み合わせ

団体トーナメント方式を用いる。但し、参加チームが極端に少ない場合は総当たり戦となる場合がある。

(3) 日程

| | 男子 | 女子 |
|----------|-----|-----|
| 2月11日(水) | 1-① | |
| 12日(木) | 1-② | |
| 13日(金) | 予備日 | 1-① |
| 14日(土) | 2-① | 1-② |
| 15日(日) | 2-② | 予備日 |
| 16日(月) | 予備日 | 2-① |
| 17日(火) | 3-① | 2-② |
| 18日(水) | 3-② | 予備日 |
| 19日(木) | 予備日 | 3-① |
| 20日(金) | 4-① | 3-② |
| 21日(土) | 4-② | 予備日 |
| 22日(日) | 予備日 | 予備日 |
| 23日(月) | 5-① | 4-① |
| 24日(火) | 5-② | 4-② |
| 25日(水) | 予備日 | 予備日 |
| 26日(木) | 予備日 | 予備日 |

基本的には①の日程にて行う。同一大学で2チーム以上が参加し、共に同じ会場で試合をする場合も同日開催を認める。尚、上記の日程は男子32ドロー、女子16ドローを想定しており、参加チーム数による日程変更の可能性がある。チーム数が少ない場合、上記の日程を詰めて行う。

(4) 出場資格

・基本的には、当連盟規約、リーグ戦規約の出場資格に従うものとする。当連盟に本年度登録されている者で、登録年度数及び在籍年度数4年以内であれば出場できる。但し、医学部・歯学部・薬学系大学または同一大学の医学部・歯学部・薬学部においては、登録年度数及び在籍年度数6年以内、短期大学においては2年以内とする。また、文科系部員に関しては以下の制限の下、出場を認める。

- ① 本年度の個人戦または新人戦に出場していること (def は除く)。
- ② 文科系部員の単複の重複は認めない。

・本年度行なわれた個人戦、新人戦の本戦またはリーグ戦に出場した者は、今大会の出場資格を有さない。但し、本年度行なわれたリーグ戦において、シングルの見に登録した者はダブルスのみに、ダブルスのみに登録した者はシングルスのみにそれぞれ出場可能とする。また、本年度行なわれた個人戦においても、シングルのみ本戦に出場した者はダブルスのみに、ダブルスのみ本戦に出場した者はシングルスのみにそれぞれ出場可能とする。

・ダブルスのペアを解消した場合も、本年度行なわれた個人戦、リーグ戦にダブルスで出場した選手は、二軍戦のダブルスの出場資格は有さないものとする。
・上記の内容を含んだ「二軍戦出場資格保有者リスト」に基づき、出場資格の有無を確定する。このリストは事前に役員・各大学が確認しているものであり、試合開始後の変更は認めない。

(5) 罰則

二軍戦の出場資格に違反した大学は、来年度のリーグ戦の出場資格を失う。

(6) 試合

- ・試合形式は、すべての試合を3セットマッチ（各セット6-6タイブレーク）とし、一対抗で男女共にダブルス2ポイント・シングルス3ポイントの計5ポイントとする。
- ・試合は同日中に行い、その日に終わらせるようにする。
- ・試合開始時刻については、細則に従う。

- ・勝敗の決定した試合は、天候、コート不良、日没などによる延期は認めない。

(7) チーム編成

以下を条件とし、違反した場合は試合後も当該ポイント（違反して重複している単複）に関わらず、全ポイントを無効とする。

男女共通

- ・同一大学からの参加チームは2チーム（A、B）までとする。
- ・1人が複数チームに所属することをすべての場合において認めない。
- ・複2本、単3本の枠を必ず満たすこと。
- ・文科系部員が半数以上を占めることを認めない。よって7枠中3枠までとなる。

男子

- ・各選手は1試合において、単複を重複することはできない。但し、1チームのみが参加する大学で、1～3年生の本大会出場資格をもつ人の人数が7人未満の場合、足りない枠の分のみ理科系部員の重複を認める。
- ・各団体で休部・退部・引退した部員がいたとしても当連盟には登録されていることがあるので注意すること。

女子

- ・理系部員の重複を認める。
- ・但し、同一大学から2チーム出す場合、Bチームは重複を認めない。

例) Aチーム4人、Bチーム7人での出場は可能。

Aチーム5人、Bチーム6人での出場は不可能。

(8) コート使用

原則としてコート選択権のある大学に一任する。

(9) コート選択権について

コート選択権はA、Bチームに関係なく、本年度のリーグ戦の結果、順位が高い大学がもつものとする（別紙参照）。

(10) ボール使用

ボールは2又は4個入り缶のダンロップフォートを用いる。ボールは運営が手配するのではなく、各校が用意するものとする。試合前後に折半し、ボールの使用数は必ず公平になるようとする。

そのほか質問などはメールにてお問い合わせください。

関東理工科大学硬式庭球連盟

Mail kantorikoka2026@gmail.com

Tel 080-3580-0386